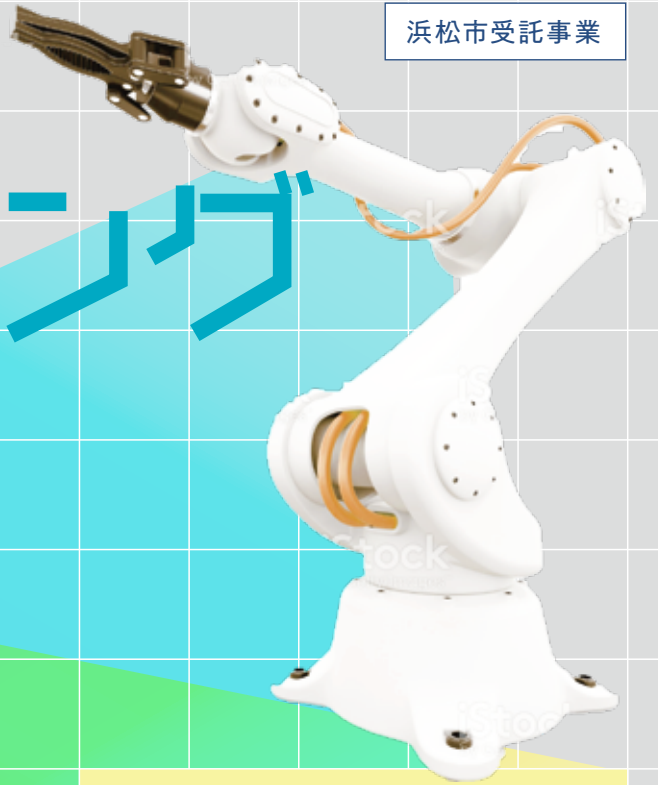


ロボット プログラミング 講習会



産業用ロボットは様々な作業を自動化し、生産性の向上を図ることが出来るツールです。しかし、ロボットティーチングの度に生産を止めてしまえば、その価値を十分に発揮できません。

そこで「オフラインティーチング※1」の習得を目的にロボットプログラミング講習会を開催します。

※1 オフラインティーチングとは、ロボットが実際に目の前にない状態でロボットの動作を組み立てて入力していく方法。

日程

2020年 9:30～16:30
10月21日[水]&22日[木]

- 1日目 「ロボットプログラミング概要・基礎」
- 2日目 「実機を利用したロボット制御」

会場

浜松職業能力開発短期大学校
静岡県浜松市南区法枝町 693 IV号館 1F FA 総合実習室
[愛称: ポリテクカレッジ浜松]

参加費

9,500円 (税込)
※浜松市外の企業は19,000円(税込)

対象

産業用ロボットをプログラミングする人材を
育てたい中小企業の方

定員

9名
※先着順。ただし応募者多数の場合は参加人数を調整させていただきます場合がございます。

本講座は新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを実施した上で開催します



- 風邪のような症状のある方は、参加を自粛していただくようお願いいたします。
- 症状の有無に関わらずマスクの持参と着用をお願いします。
- 入退出の際には、手洗い、アルコール消毒をお願いします。
- 参加者の変更があった場合は、必ず受付等で申出てください。
- 風邪のような症状がある方、マスクを着用されない方などについては、参加をご遠慮いただいたり、座席を指定させていただいたりする場合があります。
- 会場スタッフもマスクを着用させていただきます。
- 体温測定にご協力ください。

1日目 10月21日(水) 9:30~16:30

ロボットプログラミング概要・基礎

- (1) ロボットシステム概要
- (2) ロボットプログラムのためのティーチング操作
- (3) ロボットシミュレーション概要
- (4) 基礎ロボットプログラムの作成

2日目 10月22日(木) 9:30~16:30

実機を利用したロボット制御

- (1) ピック&プレイス基礎
- (2) 汎用入出力による負荷制御
- (3) センサを利用した物体判別
- (4) パレタイズ搬送
- (5) まとめ

使用機器

・ MELFA (三菱電機 RV-2F-D) ※他社ロボット使用の場合でも、考え方を学ぶことができます

講師紹介

浜松職業能力開発短期大学校
准教授

寺田 憲司 氏



電気・電子系の職業訓練指導員(テクノインストラクター)として、ものづくり現場で必要とされる実践的な技術・技能の習得に向けた指導を行う。ものづくりの現場教育にこだわり、その功績をまとめた論文が平成29年度職業能力開発論文コンクールにて厚生労働大臣賞を受賞。PLC制御、IoTを利用したFAシステム、ネットワーク構築等を得意とし、大手企業向けの能力開発セミナーを担当。ポリテクカレッジ浜松協会の会員企業と産業用ロボットに関する共同研究の主担当を務めている。

申込方法 参加希望の方は下記必要事項をご記入いただき、**10月2日(金)までに**

[FAX 053-450-2100] または [E-mail supportdesk@hai.or.jp] または
[WEB <https://www.hai.or.jp/event/prog202010>] まで申込んでください。

尚、参加費については公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構より請求いたしますので、10月19日(月)までに指定口座へお振込みをお願いします。

[ロボットプログラミング講習会 申込書]

会 社	会社名			
	所在地	〒		
		※産業用ロボットを自社に導入済ですか?	はい <input type="checkbox"/> /いいえ <input type="checkbox"/>	
		※浜松市内に本社、製造拠点の主たる事業所がありますか?	ある <input type="checkbox"/> /ない <input type="checkbox"/>	
	電 話		F A X	
参加者	氏 名		所属/役職	
	E-mail			

お問合せ 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 スマートものづくり支援デスク/宮本・室内

TEL 053-489-8111 **E-MAIL** supportdesk@hai.or.jp **FAX:** 053-450-2100